

◆ 「主として知識に関する問題」

特に課題が見られた内容

「辞書で調べた意味の中から、ふさわしいものを選択する」

「辞書を活用して、漢字が表している意味を正しくとらえること」に課題がある。

(言語事項) 設問6六イ

	正答率	無解答率
本 県	35.4%	2.2%
全 国	37.9%	2.0%

「評価・批評を推敲に生かす」

「論理の展開に着目して評価・批評すること」に課題がある。

(書くこと) 設問3一

	正答率	無解答率
本 県	38.5%	0.4%
全 国	39.7%	0.4%

指導上の工夫

●言葉への関心を高め、言語感覚を豊かにする学習活動の工夫

- ・国語辞典や漢和辞典を使用する機会を意図的に設けることが必要である。辞書で調べた際には、必ず熟語の形で覚えるようにさせたい。
- ・社会生活の中で使われる語句に関心を向けさせ、中学生になじみの薄い語句を取り上げ、熟語を実際の文章の中で使う場を設けることが大切である。
- ・漢字の意味を手がかりに語句の意味を類推してから辞書で調べたり、その語句を別の言葉で言い換えたりする学習活動をふだんの授業の中で行う必要がある。

●書いた文章の推敲や互いの文章の評価・批評などを取り入れた学習活動の工夫

- ・説得力のある分かりやすい文章を書く力を身に付けるためには、書いた文章を読み返す学習活動を取り入れて、推敲の習慣化を図ることが大切である。
- ・指導にあたっては、文章の構成や論理の展開の仕方、材料の活用の仕方などに注目させる必要がある。さらに、叙述に即して根拠を示しながら評価・批評させることが大切である。
- ・他者の文章を評価・批評するという学習は、自分の表現に生かすためであることを生徒に自覚させたい。

◆ 「主として活用に関する問題」

特に課題が見られた内容

「情報を更新する」

「資料に書かれている情報の中から必要な内容を選び、伝えたい事柄が明確に伝わるように書くこと」に課題がある。

(書くこと 読むこと) 設問1三

	正答率	無解答率
本 県	25.5%	19.3%
全 国	26.5%	17.6%

「表現に注意しながら読み、条件に合わせて書く」

「表現に注意しながら文章を読み、読み取った内容を条件に合った表現に直して書くこと」に課題がある。

(書くこと 読むこと) 設問2三

	正答率	無解答率
本 県	44.3%	24.0%
全 国	46.0%	21.9%

「言葉について考える」

「文章やグラフから必要な情報を正しく読み取ること」に課題がある。

(読むこと) 設問3二

	正答率	無解答率
本 県	53.8%	1.9%
全 国	53.6%	2.0%

「目的意識をもって読み、効果的に説明する」

「文章に表れているものの見方や考え方について、四字熟語を手がかりにしながら理解し、説明すること」に課題がある。

(書くこと 読むこと 言語事項) 設問2四

	正答率	無解答率
本 県	57.3%	31.1%
全 国	60.5%	27.9%

指導上の工夫

●様々な文章を的確に読み取り、読んだ内容や表現を活用する学習活動の工夫

- ・収集した情報を効果的に活用する力を身に付けるためには、複数の資料を比較して、目的に応じて情報を整理することが大切である。
- ・様々な情報を得る際に、その情報が本当に正しいかどうか、さらに情報源や出典、情報作成の時期などについて、吟味する習慣を身に付けさせたい。
- ・情報を整理・吟味しながら自分の考えをまとめる多様な言語活動に取り組ませる必要がある。具体的には、情報について5W1Hなどに基づいてメモしたりカードの形に書き換えたりすることを通して、情報を取捨選択させる学習活動などを挙げることができる。

●文章の展開に即して内容を読み取る学習活動の工夫

- ・文学的な文章を読む際には、付箋やカードを使ったり、図や表にまとめたりして、理解を深める学習活動を、必要に応じて行うことが有効である。
- ・分類・整理したことから分かったことを、結末部・語彙・字数などの複合的な条件を満たしながらまとめる学習活動を工夫することが大切である。
- ・条件を付けた「書き換える」学習活動は「難しく、めんどうなもの」ではないことを、実際に「書く」学習活動を通して実感させる必要がある。
- ・古典を指導する際には、現代語訳などを適切に用いて、作品に表れたものの見方や考え方の理解を深めさせることも必要である。

●グラフから情報を読み取り、目的に応じて情報を活用する学習活動の工夫

- ・情報を読み取る能力を育成するためには、文章と関連させて図表やグラフなどから必要な情報を得る学習活動を、折に触れて取り上げる必要がある。
- ・図やグラフから情報を読み取るということが、複雑な行為ではなく、意図や目的さえ分かれば読み解きやすいものであることを実感させる必要がある。
- ・文章やグラフから分かることを適切な言葉で説明したり、相手に伝わるよう表現したりする学習活動を行うことが重要である。

●既習の事柄を手がかりにしながら文章を理解したり、具体例を示しながら効果的に説明したりする学習活動の工夫

- ・読み取ったことを効果的に説明するためには、文章を主体的に読もうとする態度の育成と読み取ったことを的確に説明できる豊かな語彙力に支えられた文章表現力が必要である。
- ・「昔の人の考えを知るために読む」というような目的を設定した学習活動を、ふだんの授業において行う必要がある。
- ・四字熟語や故事成語について、その意味をわかりやすく言い換える学習や、四字熟語や故事成語を自分の表現に生かす学習活動に取り組むことが大切である。